

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	根室市
取組の名称	食育劇
実施時期	6月
取組内容	<p>食育基本法に先立ち、平成13年より事業を開始し、形を変えながら活動してきました。市広報誌や新聞報道等にて本事業をPRすることにより、食育への市民意識の向上を目指しています。シナリオや衣装、小物などは、園児の興味を引くよう手作りしています。</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、今年度もオリジナル劇を録画したDVDを各園に配布し、それぞれの園で上映する方法で食育劇を実施しました。</p> <p>目的：1日3回（朝食・昼食・夕食）の食事や野菜を摂取することは、健康の維持・増進の基本であるが、食育アンケートの結果、朝食の欠食率が高く、野菜の摂取率が低い状況が続いている。また、根室市では他市町村と比較しても虫歯本数が多い傾向にある。このことから、バランスのよい食べ方、おやつの望ましい食べ方、歯みがきや朝ごはんの大切さを伝え、規則正しい食生活の実現に繋げる。</p> <p>対象：市内保育所・幼稚園（全9か所）</p> <p>劇のあらすじ： 「ニムオロ戦隊シマレンジャー」は、根室の子どもを守るヒーロー。ある日、シマレンジャーに根室の子どもたちを狙っている怪獣の情報が入ります。怪獣の名前は「フラフラー」と「ムシバー」。根室の子どもたちから元気をうばったり、虫歯だらけにしたりすることをたくらんでいるようです。フラフラーとムシバーのターゲットになったのはカニオ君。カニオ君は野菜が嫌いで、朝ごはんも食べません。また、おやつの時間以外にお菓子やジュースをとり、さらに歯磨きをしません。カニオ君は怪獣たちに好き嫌い光線とバイキン光線を浴び、体はフラフラに、歯も痛くなってしまいました。そこで、シマレンジャーは、カニオ君に好き嫌いしないで食べる大切さや歯みがきをすること、おやつは時間を決めて食べること、朝ごはんもきちんと食べることを教えます。カニオ君は苦手な野菜も頑張って食べ、歯磨きもし、怪獣たちを追い払うことが出来ました。それからカニオ君はすっかり元気を取り戻し、運動会でも大活躍しました。</p> 

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	新冠町
取組の名称	食育教室
実施時期	6月
取組内容	<p>1 目的 望ましい食習慣の基礎を形成する。 2 対象者 認定こども園に通う3～5歳児 3 参加人数 124人（3～5歳児、職員） 4 実施内容 講話、給食訪問</p> <p>野菜についての物語を通して野菜を残さず食べることについて講話し、確認クイズでは物語を思い出しながら楽しく参加することができていました。講話後の給食訪問では、講話の復習と好き嫌いなく野菜を食べること等を促す声かけを行い、野菜を食べたことや完食できたことを報告してくれる子が多く見られました。</p> <div style="text-align: right;"> <p>こども園ド・レ・ミで食育教室 『おいしい野菜を残さず食べよう』</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <p>6月7日、こども園ド・レ・ミの3～5歳児の園児を対象に『食育教室』が行われました。この日は、小森町管理栄養士が講師となり、「野菜」についての講話と紙芝居を用いて確認クイズを行いました。園児たちは、元気に手を上げクイズに参加し、「野菜を食べると体を強くなり、ばい菌をやっつけるパワーが出る」など、野菜の栄養について学びました。</p>